会員各位

平成 28 年 6 月 21 日

日本リハビリテーション医学会
平成 28 年度　海外研修助成候補者の追加募集について

日本リハビリテーション国際委員会
担当理事　佐浦　隆一
担当理事　道免　和久
委員長　青木　隆明
担当委員　井口　はるひ

平成 28 年度海外研修助成募集の助成対象者が募集人員に満たなかったため、追加募集を行います。海外リハビリテーション医学関連学会への発表や海外リハビリテーション施設への訪問・業績発表に対し助成いたします。希望者は下記の要領で応募してください。

応募要項

1. 助成対象：海外リハビリテーション医学関連学会への発表もしくは海外リハビリテーション施設への訪問・業績発表に対して 2 名以内
2. 助成額：20 万円
3. 応募資格：
   1) 応募締切日において年齢が 45 歳以下の本学会会員であること。
   2) 海外の学術雑誌に First Author としてリハビリテーション医学に関する原著論文が 1 編以上あるか、もしくはリハビリテーション関連の海外の学術集会あるいは国内外の国際学術集会に 1 回以上の発表の経験があること。
   3) 過去に本助成を受けていないこと（特別助成を除く）
4. 締切：平成 28 年 8 月 31 日（必着）
5. 助成対象期間：平成 28 年 9 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日

助成希望者は所定の用紙を日本リハビリテーション医学会ホームページからダウンロードするか、もしくは本学会事務局に請求の上、下記の書類を国際委員会（本学会事務局）宛にご郵送ください。日本リハビリテーション医学会海外研修制度に関する内規に従って審査の上、助成の可否を通知いたします。

＜学会発表、施設訪問共通＞

1) 本医学会代議員または指導医による推薦状（所定用紙）
2) 申請書（所定用紙）
3) 代表論文（コピー可）

＜学会発表＞

4) 発表予定の海外学術集会の名称、会期、開催場所、発表要旨（所定用紙）
   尚、海外学術集会指定の投稿抄録は演題募集開始後にご提出ください。
   また、理事会による助成可否の最終決定は演題の採択決定後に行いますので、海外学術集会からの採否通知結果は国際委員会（本学会事務局）宛に速やかにお送りください。

＜施設訪問＞

5) 訪問予定の施設名称、所在地、訪問日程、目的および施設での発表要旨（所定用紙）
訪問予定施設からの研修許可を証明するための手紙などの文書を添付していただきます。

*研修助成を受けた会員は研修終了後 3 カ月以内に、海外研修報告書および印象記を国際委員会宛に提出していただきます。また、平成 29 年度の本学会春季学術集会の会員への報告会において、その成果を報告していただきます。